

会社名	広島段ボール 株式会社
代表者名	井川 勝正
設立年月日	1967年6月
資本金	3,500万円
売上高	20億円
従業員数	60名
郵便番号	739-0146
本社住所	東広島市八本松飯田2-3-13
電話番号	082-428-0225
FAX 番号	082-428-0229
E-Mail	mailto:sales@hirodan.co.jp
URL	http://www.hirodan.co.jp/

当社はカミ商事(株)を中心とする「カミグループ」の1社であり、製紙工場での段ボール原紙生産から段ボールケースの加工まで一貫生産を行っており、幅広いニーズに対応しております。

KPE 段ボールは、廃棄処分されている羽毛を有効活用しており、優れた耐水性と撥水性、着氷防止効果を有しています。また、空気の遮断性が高く断熱効果もあります。天然素材の羽毛粉末を使用しているため一般段ボールと同様にリサイクルが可能です。指定の寸法と形状があれば、オーダーメイドもできて、段ボールに印刷も可能です。



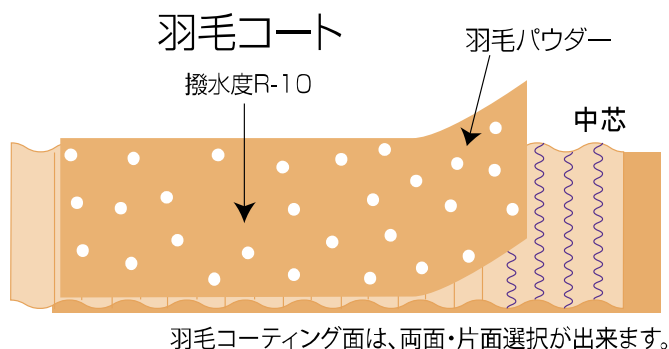
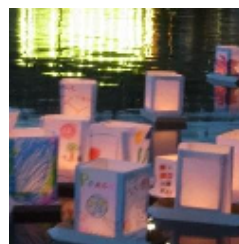
このような場合にお勧めの段ボールです

一般段ボールをお使いで結露劣化などの問題が発生している場合。箱処理の問題などで発泡スチロールから切り替えをお考えの場合。断熱材をお探しの場合。

主な実績品 (内容物)

生肉、お節料理、一夜干し、鰹のたたき、冷凍桜エビ、冷凍しらす、生酒、椎茸、ゆず果汁、出雲蕎麦、くさや、冷凍カニ、ほたるいか、冷凍地鶏、冷凍うどん、うなぎ、冷凍菓子、寿司しゃり、のどぐろ、あんこう、馬刺し等。

また、箱ではありませんが、KPE 段ボールの超耐水性を生かし、8月6日の広島原爆の日の灯籠流しの灯籠素材としてもKPE 段ボールが使われております。



広島大学工学部さんと共同でKPE 段ボールドームを作成

